



「一生に一度のこの時間を大切に過ごしてほしい」と絹川委員長



NEXCO西日本 工務課の方が新名神計画概要を説明する。



城陽JCT工事概要の説明。前で話す藤田さんは、伏高の卒業生。



未来の先輩から話を聴き、メモを取る生徒達の表情は、真剣そのもの。



公道上への落下防止のため、分厚くなった防止柵が並ぶBランプ橋を歩く。



木津川橋-JCT間の接続部。足元8cmの段差にアスファルトが敷かれる。



木津川橋は鋼鉄とコンクリート。交差条件で異なる2素材の橋桁から成る。



JCTは来年度共用予定。来年には立派な道路となり、この景色は見られなくなる。



Bランプ橋上でNEXCOの方が東の方角を指差す。生徒達が視線を向けた先には...



建設中の本線橋脚があった。道路は向かいの山肌を貫き、大津へ続く予定。



生徒代表挨拶。「残り少ない高校人生、貴重な経験をもっと増やして行きたい」



集合写真。半年後に生徒達は卒業し、別々の道を歩んで行く。